

令和5年度 全学FD実施方針・実施結果

令和5年4月現在

◆ 定例FD活動 実施方針

No	I 定例FD活動項目
A	公開授業(授業参観)の実施
B	教育ワークショップの開催
C	授業についてのアンケートの実施
D	新任教員ティーチングサポートプログラムの実施

◆ FD2021に基づく活動 実施方針

取組No	II FD2021に基づく活動項目
I-1-(1)	DP達成度評価の現状と課題抽出・計画策定 ・アセスメントプランに基づく成果の検証と公表の開始 【完成年度(R8年度中に検証し、翌年度公表※短大R6)】
I-1-(2)	学修マネジメントシステムの整備・eポートフォリオ等の導入 ・学修状況達成度評価・ポートフォリオ機能検証・見直し ・履修指導や学修指導等の活用体制の見直し
I-1-(3)	科目ナンバリング・カリキュラムマップの適切性の確認 ・(R4年度確認事項に基づく対応)
I-1-(4)	Society 5.0の到来に備えたDP/CPの再確認 数理・データサイエンス・AIに関連する科目等の実施状況の振り返り及び拡大 (情報教育センター・教養教育センター及び各学科へ検討依頼) 【情報教育センター】【教養教育センター】【教職教育センター】【各学科・研究科】
I-2-(1)	授業ルーブリック・課題ルーブリックの推進 ・全授業におけるルーブリック導入率(授業ルーブリック・課題ルーブリック)の向上 【令和6年度授業ルーブリック導入率60%】 ・ルーブリックの実効性検証【令和5年度末まで】

I-2-(2)	「成績評価ガイドライン(仮)」のポリシー策定 ・「成績評価ガイドライン(仮)」のポリシーの運用開始、実効性の検証 【R5年度末までに検証】 【各学科・研究科】
I-2-(3)	—
I-3-(1)	—
I-3-(3)	FD活動に関する学生参画の促進 ・学生参画促進計画の実行
II-1-(1)	—
II-1-(2)	—
II-2-(1)	教育環境の整備 ・環境整備後の授業実施状況の検証、活用事例全学展開
II-2-(2)	eラーニングや反転授業用の教材開発のための学内支援体制の整備 ・web授業支援員(仮称)配置及び継続的にFD活動を行う専門部署(仮称:教育改革支援室)の設置検討
II-2-(3)	クォーター制導入の検討 ・本学モデル学科でのシミュレーション実施

【 】内は主管となる組織を記載。特に記載がない場合はFDセンター全体で取り組む。【 】内はKPIを記載。

※参考(FD2021 取組一覧)

- I 自主的、自律的なFDの推進と自己点検・評価、改善体制の確立
 - 1 学位プログラムレベルのマネジメントの再確認
 - 2 授業レベルでのマネジメントの再確認
 - 3 教員の教育力や教職員によるFD推進活動に対する適正な評価

II 学生の学習環境整備と教員に対する支援の充実化

- 1 教育内容・方法の改善
- 2 教育環境の整備と支援の充実化